

教材・支援機器活用実践事例【ICT】

意見交換や記録・整理のためのICT活用

「ホワイトボードアプリ、メモアプリの活用」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校 高等部2・3年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	・選択教科「情報科」や、作業学習でPC等を用いた校内委託作業を行う「サービスワーク班」に所属し、卒業後の進路として企業への就労を希望している生徒が多い。自分の考えを言語化したり、自分の考えを伝えながら行動したりすることに苦手意識をもつ生徒が見受けられる。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	(教科学習等の様々な機会)
	単元(題材)名	
	単元(題材)の概要	(ICTを活用する場面)
教材・教具 支援機器について	教材・教具 支援機器	<p>タブレット端末、TVモニター</p>   <p>【Google Jamboard(情報モラルの学習)】 【Google Keep(製品カタログ作成)】</p>
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○ホワイトボードアプリを使用し、自分の考えを書き出したり、友達の考えと比較したりして、複数の考えをグループにまとめる。</p> <p>○メモアプリを使用し、集めた情報を文字や画像として記録・整理し、発表や友達との比較をする。</p> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見を書き込んだ際に、色分け機能やグループ分けの活動を取り入れた。 ・単語をメモする、写真を貼り付けるといった少しの情報から記録してまとめるなど、後から情報を整理する機会を設けた。
	材料・作成方法等	タブレット端末、アプリ (Google Jamboard、Google Keep)
子どもの変容や評価	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を活発に書き込み、話し合うことができた。視覚化することで、自分と異なる意見に気付いたり、少数意見を尊重しようとしたりする態度をもつことができた。 ・メモアプリに文字だけでなく写真を貼り付けることで、文字で残すことが苦手な生徒が手軽に学習の過程を記録し、学習のまとめ等に活用することができた。 	